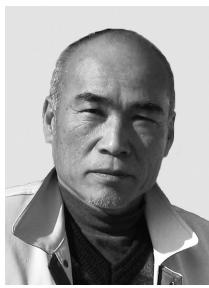




深尾昌峰氏 龍谷大学政策学部教授

熊本県出身。滋賀大学大学院修了。1998年、きょうとNPOセンター設立と同時に事務局長に就任。日本初のNPO法人放送局「京都コミュニティ放送」の立ち上げに参画し、事務局長、理事長を務める。京都市市民活動総合センターの初代センター長、公益財団法人京都地域創造基金の理事長を歴任。2010年4月から龍谷大学法学部准教授に就任し、2018年から教授。公益法人協会評議員、経済財政諮問会議専門調査会「選択する未来委員会」委員などを歴任。現在、東近江市参与。



草野裕作氏 伊座利の未来を考える推進協議会事務局長
徳島県南部、太平洋に面した美波町の最東端に位置する三方を山と入り組んだ海岸線に囲まれた小さな漁村集落の伊座利で、住民全員が主役の地域づくり活動団体「伊座利の未来を考える推進協議会」で事務局の役割を担っている。



小島富佐江氏 京町家再生研究会前理事長

1992年、「京町家再生研究会」の設立に町家居住者として参加。1994年、京町家悉皆調査(トヨタ財団の助成)を初めて実施。2010年にはニューヨークでのシンポジウムをきっかけにワールド・モニュメント財団の支援を得た町家再生を主導するなど、先駆的な手法を取り入れ、精力的な活動を続けている。



藤波 匠氏 日本総研上席主任研究員

東京農工大大学院修了。2001年、日本総合研究所入社。15年から上席主任研究員。地域再生や環境問題が専門。2010年度の第1回地域再生大賞から今まで同賞選考委員を務める。主な著書に「人口減が地方を強くする」「『北の国から』で読む日本社会」など。神奈川県出身。



藤田貴子氏 てごねっと石見理事長

島根県江津市生まれ。2006年、江津本町を愛するメンバーで古い街並みを使ったイベント『ふらり[fula:Re]』をスタート。08年、古い長屋を改装して交流・表現の拠点となる『本町KICHI』を立ち上げる。同年てごねっと石見の専務理事に就任。12年に万葉の里商店会に青年部を立ち上げ、土曜夜市を復活、52BARをOPEN。14年、江津万葉の里商店会会长に就任。江津市中心市街地活性化協議会の事務局として活動。18年、てごねっと石見理事長、駅前交流施設のパレットごうつ館長に就任。



宮木一平氏 京都産業大学現代社会学部教授

東京生まれ。慶應義塾大学経済学部、同大学院経済学研究科修士課程、博士課程を経て、法政大学大学院政策創造研究科准教授、法政大学地域研究センター特任教授を歴任。2017年から京都産業大学教授。一貫して、地域づくり、中小企業・商店街のコンサルティングの現場で活動し、課題解決型授業にも取り組んできた。地域活性化、ソーシャルイノベーション、NPOの研究が専門。1995年よりNPO法人GNC Japanの代表として国際協力の現場でも活動。NPO法人グローカル人材開発センター監事。

参加申込は、ファクス、メール、ハガキにてお申し込みください。

地域再生大賞10周年記念シンポジウム 参加申込書	
お名前	
ご住所	〒 一
参加人数	
交流会	<input type="radio"/> 参加する <input type="radio"/> 参加しない

ハガキ：〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル

ファクス：075-255-9763

メール：saisei@mb.kyoto-np.co.jp

◆応募の際にいただいた個人情報は、京都新聞COMで管理し、聴講券の発送及び当日の受け付け業務に使用します。